

11月

12日(日)

# 畑田家住宅を一般公開!

(登録有形文化財)

主催：畑田家住宅活用保存会  
後援：羽曳野市・羽曳野市教育委員会  
協力：大阪大学総合学術博物館

<同時開催>科学フォーラム「脳とAIとゆらぎ」

## ◆◆ 一般公開 ◆◆

平成11年6月に国の登録有形文化財に登録された畑田家住宅は、明治時代の趣きをよく残しています。この貴重な文化財を無料で公開します。

[時間] 10:30～12:00まで

[申込] 往復はがきに「一般公開」、住所・氏名・年齢・連絡先・参加人数を明記し、〒583-8585 羽曳野市教育委員会文化財保護課 まで  
☎072-958-1111 内線 4483

## ◆◆ 科学フォーラム ◆◆ 「脳とAIとゆらぎ」

大阪大学/情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター長 柳田 敏雄 氏

同センターは、脳の可能性を様々な角度から引き出して、情報通信やロボット、AIなどの技術に応用することを目指しています。たとえば、脳には省エネルギーという特徴があります。情報通信に使用されるエネルギーは今後ますます増大していきますから、その点一つにしても、脳から学べるものには大きな価値があるはずですよ。また、人間は自分の脳力のほんの僅かしか引き出せていません。脳と機械が緊密に結びつけば、どんなことが可能になるのでしょうか? 脳の中の眠っている力を引き出せれば、どんな世界が開けているのでしょうか。つまり、私たちは、脳というシステムから学ぶことと、私たち個人の脳をもっと効果的に活用することを目指して日々研究をしているのです。「脳」という未知の領域にあなたも船出してみませんか?

[時間] 13:30～16:30 [費用] 無料 [定員] 先着 40人

[申込] 往復はがきに「科学フォーラム」、住所・氏名・年齢・連絡先・参加人数を明記し、〒583-8585 羽曳野市教育委員会文化財保護課 まで ※一般公開も希望の方は同じはがきにお書き下さい。



[所在地] 羽曳野市郡戸 470

☎072-955-4101

- ・近鉄南大阪線恵我ノ荘駅から南へ徒歩 30分
- ・近鉄南大阪線河内松原駅から近鉄バス平尾行き、郡戸バス停下車 徒歩 3分
- ・近鉄南大阪線河内松原駅あるいは藤井寺駅からタクシー 15分

問合せ 畑田家住宅活用保存会事務局長 畑田 耕一 ☎072-762-7495

# はびきの古民家の日 10月14日(土) 特別公開

羽曳野の古民家3軒を同時公開。秋の一日を、羽曳野の古民家で楽しみませんか。

## 吉村家住宅 (重要文化財)

羽曳野市、松原市や八尾市などにあった18ヶ村の大庄屋でした。元和元年(1615年)、大坂夏の陣直後の建築と考えられています。桃山時代書院造の様式を一部に残す代表的な上層農家の建物です。



## 松村家住宅 (国登録有形文化財)

丹南郡南島泉村の大庄屋で、大和棟の主屋の間取、長屋門の供部屋、蔵などに庄屋の格式を備えた江戸後期の建物です。(見学は外観のみとなります。)



## 畑田家住宅 (国登録有形文化財)

郡戸の旧家で、厨子二階をもつ主屋や長屋門など、明治時代の屋敷構えの趣を残した庄屋屋敷の格式を伝えています。



[日時] 10月14日(土) 10:00～16:00 (入場 15:30まで) ※入場料無料、申込不要

→3つの古民家を、当日すべて見学された方50人(先着)に記念品をご用意しています。※お渡しは吉村家にて

<協力> フィールド・ミュージアム・トーク史遊会 <問合せ> 文化財保護課 ☎072-958-1111 内線 4480

## ●重要文化財吉村家住宅セミナー「吉村家住宅は戦国時代の城跡か～城館研究から観た可能性」

[講師] 中西 裕樹 氏 (高槻市立しろあと歴史館館長)

[日時] 11月19日(日) 13:30～15:30 (受付 13:00)

[会場] ふれあいの里 島泉集会所 (講義後に吉村家住宅へ移動、見学)

[定員] 先着 50人

[参加料] 一般 500円/吉村家住宅保存会会員 250円

[申込み] メールかはがきで、氏名・住所・電話番号を明記し、お申し込みください。

【メール】 k.hosomi.11373@onyx.ocn.ne.jp

【はがき】 〒583-0876 羽曳野市伊賀 5-6-38 緑と市民の協働ふれあいプラザ内 吉村家住宅保存会セミナー係

<主催> 吉村家住宅保存会 <後援> 羽曳野市教育委員会 <問合せ> 吉村家住宅保存会 細見 080-5328-1137